



山形市立第一中学校
 第2学年通信 第3号
 令和4年5月11日(水)
 文責：山口弘治

ライティングマラソン、始まる。

5月10日(火)から、昨年度も行った「ライティングマラソン」を始めました。昨日の学年朝会でライティングマラソンのねらいや取り組み方を川崎先生から話してもらいました。今年の春に山形東高校に進学した先輩が2年生の時に取り組んでいたライティングマラソンのノートのコピーや さんの模範となるノートのコピーも紹介され、さらに質の高い学習について目標を持つことができました。

ねらい 来年度の高校入試学習へ向けて、「教科書語句・文(1、2年)をしっかり覚え、中学英語の強固な土台完成」を目指しています。

目標 ○これまで学んだ(これから学ぶ)単語・文型を暗記し、何も見ないで言えて書ける力をつける。来年度の「入試英語突破力」のベースを完成させる。
 ○「毎日続ける力」「最後までやり遂げる力」を身につける。

進め方 A (英語が得意な人・定期テスト等で得点源にしたい人)
 1、2年の教科書文をびっしり書く。英語は長文読解が大切です。
 B (英語の苦手な人・定期テスト等で点数をもっと上げたい人)
 毎日配布されるライティングマラソンシート(1日指定語句7~8個+αシート)をびっしり書いて練習する。

*A・Bとも練習時、必ず英語を発音しながら書くこと。「暗記する」意識で行う。



昨年は、英語の基本を重視した内容でしたが、学年の中には、1年生の時に、中学校卒業レベルの英検3級に合格している人もいます。そのため、今年は一人一人の力を伸ばすために、学習のスタイルをA、Bの2種類準備しました。朝会の挙手の段階では、3割の人がAを、7割の人がBを選択しようとしていました。自分の学習や目標に合わせて、自分も学年もレベルアップできるように頑張りましょう。

中学卒業後の進路

5月10日(火)の6校時の学級活動の時間に、中学卒業後の進路について学習しました。中学校卒業後の進路は、県内の公立高等学校でも高校名も読めないものがあるほど、様々な高等学校や高等専門学校、専修学校等、たくさんあることを知りました。そのため、教科書やタブレットを使って、中学校卒業後の進路について情報を集めました。その後、グループ毎に調べた内容について発表し合い、情報を共有することが出来ました。

